

2026年7月9日

Press Release

アカマイ・テクノロジーズ合同会社

Akamai、WWT の ARMOR フレームワークの戦略的セキュリティパートナーに選出

※本リリースは 2026 年 7 月 8 日(現地時間) 米国マサチューセッツ州ケンブリッジで発表されたプレスリリースの抄訳版です。

企業の AI イノベーションとセキュリティのギャップ解消を支援する [Akamai](#) (NASDAQ : AKAM) は、[World Wide Technology](#) (WWT) の [AI Readiness Model for Operational Resilience](#) (ARMOR) の戦略的パートナーに選ばれたことを発表しました。この連携により、Akamai は、WWT が構築し、NVIDIA が推進する「AI ファクトリー」の基礎となる、セキュリティアーキテクチャとしての役割を担うこととなります。

多くの企業が AI の導入を急速に進めるなかで、従来のセキュリティエージェントと AI ワークロードが重要なコンピューティングリソースを奪い合う「セキュリティ税（パフォーマンス低下の代償）」の課題に直面しています。ARMOR を通じて、Akamai と WWT は、Akamai のソフトウェアインテリジェンスと [NVIDIA BlueField Data Processing Units](#) (DPU) を直接統合することでこの課題を解決します。

イノベーションとセキュリティのギャップを解消

WWT の ARMOR は、ベンダーに依存しない業界初の包括的な AI セキュリティフレームワークです。他のアーキテクチャが特定のクラウドプラットフォームに限定されることが多いなか、ARMOR は、ガバナンス・リスク・コンプライアンス (GRC) 、モデルセキュリティ、セキュアな AI 運用、インフラセキュリティ、データ保護、およびセキュアな開発ライフサイクル (SDLC) という 6 つの重要な領域にわたって、体系的なブループリントを提供します。

Akamai の Global Sales and Services 部門 Executive Vice President の PJ Joseph は「ARMOR が構築される以前は、組織は断片的なセキュリティ戦略を継ぎはぎのようにつなぎ合わせて対応することを余儀なくされていました」「当社のポートフォリオをこのフレームワークに適合させることで、AI の学習と推論に必要なパフォーマンスを犠牲にすることなく、大規模な AI クラスタを分離し、脅威のラテラルムーブメント（横展開）を防ぐプロアクティブな手法を提供します。」と述べています。

ARMOR フレームワークにおける Akamai の役割は、以下の 3 つの戦略的な柱に集約されます。

●「**セキュリティ税**」の排除 : Akamai Guardicore Segmentation を NVIDIA BlueField にオフロードすることで、AI 環境はピーク効率で実行可能となります。これにより、ホスト OS が侵害されても機能する分離された防御レイヤーが構築され、ランサムウェアの封じ込めを平均 21.4%、大規模なエンタープライズでは 32.6% 迅速化することが可能になります。



●**エージェント型 AI とデータレイクのセキュリティ確保** : Akamai API Security が AI の「結合組織 (connective tissue) 」を監視し、大規模言語モデル (LLM) に供給している機微な情報のデータレイクへの不正アクセスを防ぎます。

●**エンドツーエンドの防御** : Akamai は、Prolexic の DDoS 緩和と組み合わせることで、ミッションクリティカルな AI アーキテクチャを過負荷な状態に陥れようとするボリウム型攻撃に対する多層防御を提供します。

グローバルな AI エコシステムの強化

WWT の [Advanced Technology Center](#) (ATC) は、AI アーキテクチャのグローバルな実験の場としての役割を果たしています。WWT は、Akamai を ARMOR リファレンスモデルに組み込むことで、企業が単にコンプライアンスの遵守にとどまらず、真のサイバーレジリエンスを実現することを可能にします。

WWT の Cybersecurity 部門 Global VP の Chris Konrad 氏は「単独で AI の最前線を守るベンダーは存在しません」「Akamai との緊密なパートナーシップにより、セキュアなエンタープライズ AI という期待を、お客様にとって具体的でスケラブルな現実へと変えていきます。」と述べています。

Akamai について

Akamai は、オンラインビジネスの力となり、守るサイバーセキュリティおよびクラウドコンピューティング企業です。当社の市場をリードするセキュリティソリューション、優れた脅威インテリジェンス、グローバル運用チームによって、あらゆる場所でエンタープライズデータとアプリケーションを保護する多層防御を利用いただけます。Akamai のフルスタック・クラウド・コンピューティング・ソリューションは、世界で最も分散化されたプラットフォームで高いパフォーマンスとコストを実現しています。多くのグローバル企業が、ビジネスの成長に必要な業界最高レベルの信頼性、拡張性、専門知識を提供できる Akamai に信頼を寄せています。詳細については、akamai.com および akamai.com/blog をご覧いただくか、[X](#) や [LinkedIn](#) で Akamai Technologies をフォローしてください。

World Wide Technology について

World Wide Technology (WWT) はグローバルなテクノロジー・ソリューション・プロバイダーであり、企業が志を現実の成果に変え、新たな世界を実現することを可能にします。1990 年に設立された WWT は、戦略、高度な技術的専門知識、そして世界水準のテクノロジーパートナーシップを統合して、官民の組織による、インテリジェントな AI、デジタル、サイバーセキュリティ、クラウド、およびインフラソリューションの設計、構築、およびスケールアップを支援しています。最先端のハードウェアとソフトウェアを備えた協働エコシステムである Advanced Technology Center (ATC) を通じて、WWT は、顧客やパートナーが、革新的な技術の概念化、テスト、検証を行い、さらにグローバルな統合と配信の能力を活用してソリューションの導入を大規模に行うことを可能にします。WWT は、世界 60 か所以上に 14,000 人以上のチームメンバーを擁しており、その企業文化はコアバリューとリーダーシップ哲学に根ざしています。そしてその文化が、イノベーション、信頼、そして誰にとっても働きやすい職場の創出への取り組みの点で、Fortune および Great Place to Work®によって評価されています。WWT は、6 大陸 130 か国以上の大規模企業、グローバル・サービス・プロバイダー、および公共セクターの顧



客に、製品とサービスを提供しています。Softchoice は、World Wide Technology の一員として、米国とカナダの商用および中小企業の市場をサポートしています。

※Akamai と Akamai ロゴは、Akamai Technologies Inc.の商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名、ロゴ、サービス名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動するものです